

## 令和5年度事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

我が国経済はコロナ禍を乗り越え、社会経済活動がほぼ正常化に向かう一方で、物価、エネルギー価格等の高騰や、緊迫する国際情勢、金融引締めなどの海外景気の下揺れリスクをかかえている。

令和5年度のバス業界を振り返ると、4年に及んだコロナ禍からの脱却、燃料価格や諸物価の高騰、運転者不足への対応等とともに、安全や環境の規制が強化されコストが増大する経営環境の中で懸命な努力を強いられた一年でした。

乗合バス事業では、地方部のみならず都市部においても依然、利用者はコロナ前の需要には至っておらず、高速バスにおいても同様の状況となっています。一方で、貸切バス事業においては昨年5月のコロナ第5類感染症への移行後、社会経済活動の活性化とともにインバウンドの観光需要が活発化し、併せて10月に新貸切運賃・料金制度が始まって初めての改正が行われたことから、次年度に向け貸切バス事業においては運賃料金改正の効果を期待するところです。

他方、運転者不足による影響は全国各地で路線の減便や廃止、事業廃止の報道がなされるなど、公共交通機関としての運行に支障が生じており、今後もその影響がさらに拡大することが危惧され、地域交通の維持・確保において大きな課題となっています。また、期待する貸切バス事業においても、観光需要の追い風の中にありますが、需要に応じられない状況が散見されるなど、運転者不足の影響が顕著に表面化してきました。

バス事業は、地域住民の生活を支えるインフラとしての役割を担う公共交通機関であり、また、国家戦略である「観光立国実現」に係る重要な役割を担う事業でもあります。加えて少子・高齢化社会の進展や地球温暖化対策等環境重視の時代を迎え、その役割は益々重要なものとなっています。

こうした中、新年度から運転者の労働環境の改善を図るため、時間外労働の上限規制の適用や拘束時間等の基準が改められましたが、運輸事業にとって最大の使命及びサービスは「安全・安心」であります。岐阜県バス協会ではバスを取り巻く環境の変化に対応すべく、令和5年度の事業計画に基づき、安全輸送対策、健康管理への支援、環境対策、地方バス路線維持対策、バス危機打破に向けた支援要望活動等多くの課題に取り組むとともに、国や自治体への支援要望活動等に取り組みました。主な取組内容は次のとおりです。

## (1) バス事業の交通安全対策に関する事業

### ① 各種診断・検査等の受診費用の負担

バス事業者が行うバス運転者の初任診断、適齢診断、一般診断の受診や睡眠時無呼吸症候群（SAS）、脳疾患等健康状態に起因する事故等を未然に防止するため、適性診断やSAS、脳検診等の促進を図るとともに、運転者の健康管理の充実に努めました。

・一般診断	339名受診
・初任診断	91名受診
・適齢診断	209名受診
・SAS検診	283名検診
・脳検診	231名検診

### ② 各種講習・研修等への参加費用負担

運行管理者基礎講習、一般講習、安全マネジメント講習及び交通安全研修所等での運転実技研修等の受講促進を図るため、参加費用を負担しました。

・基礎講習	46名
・一般講習	195名
・安全マネジメント講習	31名
・中央研修所研修	24名
・クレフィール研修	19名

### ③ 自動車運転無事故証明書の発行費用助成

各社に配分した助成額の範囲内で、安全運行確保等のため自動車運転無事故証明の発行に係る費用について助成しました。

・運転経歴証明	28名
---------	-----

### ④ 交通安全対策に関する啓発事業

バス事故の3割を占める車内事故防止を推進するため、利用者に対する「ゆとり乗降」「シートベルトの着用」、停留所における「バス発進時優先ルール」の啓発活動及び、運転者に対する「ゆとり運転」による安全運行の徹底を図ることを目的とした広報を実施しました。

春・秋の全国交通安全運動や、夏・冬の県民交通安全運動、年末・年始の安全総点検等各種の交通安全運動に積極的に参加し、事故防止に努めました。

また、輸送の安全を図るため、事故防止委員会（4月、6月、9月、12月、3月）を開催し安全確保に努めました。

会員事業者に対して「飲酒運転防止対策マニュアル」、「事業用自動車の運転者の健康マニュアル」、「自動車運送事業者における睡眠時無呼吸症候群対策マニユア

ル)、「自動車運送事業者における脳血管疾患対策ガイドライン」に基づき安全対策が図られる様に啓発活動に努めました。

#### ⑤ 各種講座セミナー開催

中部バス協会と合同で、運行管理者向けに安全に関する講座や事故防止のための事故防止対策セミナー、バスドライバーの採用に関するセミナー等を開催しました。

- ・バス運転士合同就職説明会事前説明会 令和5年7月4日(名古屋市)  
(中部バス協会：岐阜県 4社6名出席)
- ・安全教育セミナー 令和5年9月26日(名古屋市)  
(中部バス協会：岐阜県 6社 8名出席)
- ・バス運転士合同説明会 令和5年10月14日(名古屋市)  
(中部バス協会 会員会社1社出展)
- ・安全教育セミナー 令和6年2月20日(名古屋市)  
(中部バス協会：岐阜県 7社10名出席)

### (2) バス事業に係るサービスの改善及び向上に関する事業

#### ① 各種助成

安全運行及び利用者サービスに必要な用具、アルコール検知器、ステップ台や車内搭載救急箱、車内衛生箱等の購入費用を助成しました。

#### ② バスの利用促進等に関する啓発事業

- ・コロナ禍や台風等により実施できなかった「バスの日(9月20日)」の広報活動を3年ぶりに実施しました。
- ・自治体の実施する乗り物フェア、セミナー等の機会を捉え、グッズを配布するなどバス事業の広報に努めました。
- ・岐阜運輸支局及び自動車会議所が主催するイベントに参画し「日本のバス120年」を広報しました。
- ・岐阜県内各市町で開催する地域公共交通会議等については、各地域の事業実態等を把握するとともに、バス業界の現状について、意見・要望を述べました。  
県及び市町村(1県19市10町)で、59回開催されました。

#### ③ 貸切バス事業者安全性評価認定制度

貸切バス事業者安全性評価認定制度が平成23年度から開始され11年が経ち、多くの利用者や旅行会社に貸切バス認定制度が広く知られ評価されるようになりました。協会として、今年度もこの制度の普及・促進を図るために、訪問審査員として12社の訪問審査を実施しました。

- ・会員事業者 三ツ星24社、二ツ星2社、一ツ星6社 合計32社

(令和6年4月1日現在)

- ・会員の62%の事業者が認定されています。  
(全国事業者(非会員含む)57%が認定、全国会員事業者では78.8%が認定)

### **(3) バス事業の公害対策等に関する事業**

#### **① 人と環境にやさしいバス普及のための助成**

平成18年12月に施行されたバリアフリー新法に基づき、「移動円滑化基準」に適合したバス車両への代替促進と併せて、国の認定した標準仕様ノンステップバス、リフト付きバス等の普及促進を図りました。

またEVバス、CNGバス(改造含む)、ハイブリッドバス等の導入に対する国の助成制度、運輸事業振興助成交付金による助成制度をはじめ、各種助成制度の周知及び活用により、人と環境にやさしいバスの普及を促進しました。

・EVバス	2台	(2事業者)
・ノンステップバス	12台	(4事業者)
・低床スロープ付きバス	1台	(1事業者)
・衝突被害軽減ブレーキ装備車	8台	(3事業者)

#### **② 公害対策等に関する啓発事業**

地球温暖化ガスの削減及び大気汚染の改善に資するため、「環境対策を強化する月間」を継続して実施するとともに国の「ディーゼル黒煙クリーンキャンペーン」に基づき、積極的に「エコドライブ推進運動」を展開しました。

### **(4) バス事業者の共同利用に供する施設の設置又は運営に関する事業**

- ・バス停留所等施設整備 (4事業者)

### **(5) バス事業者の経営の安定化に寄与する事業**

バス事業者の経営安定を目的として、運輸事業振興助成交付金の基金を活用して融資斡旋・利子補給事業を実施しました。

- ・上半期 1社申請
- ・下半期 1社申請

### **(6) バス事業者によって構成される全国法人への出捐事業**

バス輸送改善推進事業の一層の拡充を図るため、公益社団法人日本バス協会へ中央出捐金事業としての負担金を支出しました。

- ・4,248,660円の負担金(会費)を支出

## 【事業報告附属明細書】

### 1. バス事業関係

#### (1) 貸切委員会（貸切バスの運賃料金制度見直し意見交換会）

日本バス協会が実施した「貸切バス事業者アンケート」の結果及びこれまでの貸切委員会等における貸切運賃・料金見直しの経緯も含め、日本バス協会宮本貸切委員長と岐阜県バス協会会員との意見交換会を行った。

出席事業者数：20社 23名

#### (2) 貸切バス運賃・料金説明会

8月25日に公示された「貸切バス運賃・料金」について、速やかな運賃・料金変更の届出及び疑問点の解消を図るため説明会を行った。

出席事業者数：47社

#### (3) 貸切バス運賃・料金説明会（旅行業協会対象）

8月25日に公示された「貸切バス運賃・料金」について、速やかな運賃・料金変更の届出及び疑問点の解消を図るため旅行業協会会員を対象にした説明会を行った。

出席事業者数：JATA 4社 ANTA 12社

#### (4) 岐阜県教育担当部局への要望活動

岐阜県教育担当部局へ JATA 中部事務局岐阜委員会と協調して、学校行事の分散化（平準化）の要望を行った。

#### (5) 事故防止委員会

交通安全県民運動及び全国交通安全運動、年末年始の安全総点検を通じて、公共交通機関として交通事故防止の徹底を図り、安全輸送の社会的使命を果たすことを目的に事故防止委員会を開催した。

6月の事故防止委員会では、令和4年度における中部適正化センターの「巡回指導結果の報告」及び「貸切バスの輸送の安全確保の徹底の講習会」も併せて実施した。

<事故防止委員会出席事業者数>

4月：41社、 6月：40社、 9月：44社、 12月：40社、 3月：44社

(6) 人材確保に係る採用情報窓口の拡大

運転者不足に対する「採用情報」の周知拡大をはかるため、岐阜県バス協会 HP に会員の「運転者募集一覧」情報を設け、各社の「採用情報」サイトへ移動する HP のシステムを更改した。

(7) 広報、イベント

- ・バス利用促進を図るため、広報の一環として地方自治体等が主催する「のりものフェア」等で、「日本のバス120年」の周知やグッズの提供により広報を行った。
- ・バスの日(9/20)の広報としては、岐阜新聞に1回(8/31)、中日新聞に9月中計2回(9/9,9/20)「バスの日」に係る広告を掲載した。

また、コロナ禍及び天候不良により3年間中止していた街頭広報活動を県内主要駅(JR岐阜駅、名鉄岐阜駅、大垣駅、多治見駅、高山駅)において実施した。

JR岐阜駅：	15名	名鉄岐阜駅：	8名	大垣駅：	5名
多治見駅：	17名	高山駅：	7名	合計	<u>52名</u>

※協力：岐阜運輸支局、中部貸切バス適正化センター、多治見市

2. その他活動

(1) 各種運動、キャンペーンの実施

- ・シートベルト着用強調月間：6月
- ・車内事故防止キャンペーン月間：7月
- ・自動車点検整備推進運動：9月
- ・飲酒運転防止週間：9/21～9/30
- ・自動車点検整備推進運動強化月間：10月

(2) 能登半島地震に伴う災害派遣輸送(消防隊員)

令和6年1月4日	4事業者	5台	223人	県内	⇔	穴水市
令和6年1月7日	6事業者	11台	444人	県内	⇔	能登町

(3) 鳥インフルエンザ防疫作業従事者輸送

令和6年1月5日～7日 1事業者 延べ25台 1,620人

3. 部内会議及び監査等

(1) 定時総会

○令和5年度通常総会(第54回)

令和5年6月7日

岐阜グランドホテル

議題

- ① 令和4年度事業報告(案)について
- ② 令和4年度決算報告(案)について
- ③ 役員改選について

報告事項

- ① 令和5年度事業計画について
- ② 令和5年度収支予算について
- ③ その他

(2) 役員(理事)会

○第93回理事会 令和5年5月12日 岐阜グランドホテル

議題

- ① 令和4年度事業報告(案)について
- ② 令和4年度決算報告(案)について
- ③ 役員改選について

報告事項

- ① 令和5年度事業計画について
- ② 令和5年度収支予算について
- ③ その他

○臨時理事会 令和5年6月7日 岐阜グランドホテル

議題

会長、副会長、専務理事及び代表理事、業務執行理事の選出について

○第94回理事会 令和5年10月17日 岐阜グランドホテル

議題

- ① 新規会員の入会について

報告事項

- ① 業務執行報告について
- ② 令和6年度バス関係税制及び令和6年度政府予算編成等に関する要望について
- ③ 貸切バスの安全性向上に向けた対策について
- ④ 理事会(役員会)・総会の開催予定日について

議題

- ① 令和6年度事業計画（案）について
- ② 令和6年度予算（案）について
- ③ 令和6年度通常会費会員別分担について
- ④ 総会の開催について

報告事項

- ① 業務執行報告について
- ② 次回定例理事会の開催について
- ③ その他

(3) 監事監査

令和6年4月24日 自動車会館 5階事務室  
令和5年度の事業報告書、決算報告書の会計監査

(4) 交付金運用委員会

○令和5年度第1回（令和6年3月19日）

議題

- ① 令和5年度運輸事業振興助成交付金及び基金事業の収支決算報告
- ② 令和6年度運輸事業振興助成交付金及び基金事業の収支予算（案）

(5) 交付金検査

令和6年3月27日 自動車会館 5階事務室  
令和5年度の補助事業等検査

4. 会議・イベント等

中部運輸局関係	4	回
岐阜運輸支局関係	9	回
整備局・厚労省関係	8	回
公共交通会議	59	回
岐阜県・各自治体・団体関係	20	回
日本バス協会関係	9	回
中部バス協会関係	5	回
岐阜県バス協会関係	12	回
安全評価訪問審査	9	回
中部貸切バスセンター関係	3	回
岐阜県自動車会議所関係	7	回
合 計	145	回



## 5. 表彰関係等

### (1) 大臣表彰（令和5年10月26日）

- ① 自動車運転者（1名）  
岐阜乗合自動車（株）

### (2) 中部運輸局長表彰

- ① 優良事業者表彰（令和5年10月26日）  
岐阜乗合自動車(株)
  
- ② 自動車運転者（令和5年10月17日）  
岐阜乗合自動車（株）（1名）  
濃飛乗合自動車（株）（2名）
  
- ③ その他従事者（令和5年10月17日）  
岐阜乗合自動車（株）（1名）  
濃飛乗合自動車（株）（1名）

### (3) 岐阜運輸支局長表彰

- ① 自動車運転者（令和5年10月17日）  
岐阜乗合自動車（株）（3名）  
濃飛乗合自動車（株）（1名）  
東濃鉄道(株)（2名）
  
- ② その他従事者（3名）  
岐阜乗合自動車（株）（2名）  
濃飛乗合自動車(株)（1名）

### (4) 日本バス協会長表彰等（令和5年12月1日）

- ① 自動車運転者  
岐阜乗合自動車（株）（1名）  
濃飛乗合自動車(株)（4名）  
名阪近鉄バス（株）（2名）  
名鉄観光バス（株）（1名）
  
- ② バスガイド褒賞（令和5年6月1日）  
岐阜乗合自動車（株）（1名）

### (5) 岐阜県バス協会長表彰（令和5年6月7日）

- ① 事業従事者

岐阜乗合自動車（株）（2名）

② 優良運転者

岐阜乗合自動車（株）（3名）

濃飛乗合自動車（株）（3名）

名阪近鉄バス（株）（2名）

名鉄観光バス（株）（1名）

6. 新規会員

○明知鉄道株式会社 岐阜県恵那市明智町469-4

代表取締役 小坂 喬峰

明智営業所

岐阜県恵那市明智町476-8

（令和5年4月3日開始）

車両数

小型 3両

入会年月日

令和6年1月1日

○新太田タクシー株式会社 岐阜県美濃加茂市太田町4361

代表取締役 梅村 和行

本社営業所

岐阜県美濃加茂市太田町4361

（乗合：平成29年10月、貸切：令和5年10月）

車両数

小型 17両

入会年月日

令和6年1月1日

7. 退会会員

- ・令和5年度は2社が入会し、2社が退会しました。
- ・退会理由：売上減少と人員不足。後継者不足による事業継続困難

8. 会員数（令和6年4月1日現在）

51社

9. 登記関係

令和5年6月22日 役員変更登記申請

（理事の変更）

10. 役員（14名）

会長 1名

副会長 2名

専務理事 1名

理事 8名

監事 2名